

# 春季彼岸法要の「案内」

Withコロナ（コロナと共に）の生活となり、コロナ禍前の日常を取り戻そうと、経済中心に世の中が動いています。もちろん疫病コロナの収束を日々願う中に、春のお彼岸を迎えます。皆さまにはその後いかがお過ごしでしょうか。

当日は手指消毒・マスク着用・座席位置等、「三密」にならぬよう配慮し、お勤めいたしますが、ご参拝にご不安のある方は、同封の振込用紙に回向名（〇〇家先祖代々または戒名）を記入してお送りくださいませ。丁重にご回向いたします。また、ご参詣いただきました皆さまと共に、コロナ終息祈願と皆さまの健康とご安寧を祈念いたします。

**日時 三月二十一日（火曜日）お中日**

**午後一時 お彼岸法要・ご先祖ご供養  
コロナ終息祈願**



**★お彼岸の教え・・・おかげさま★**

春分・秋分の日は、太陽が真東から上がり、真西に沈んでいく。私たちが願う行く西方浄土の彼岸を示し、右に左に偏らない中道の生き方を教えてください。春は生命の息吹、秋は収穫実りの秋と、感動と感謝の心を自然は伝えていきます。

私たちは昔から、目にははつきり見えないけれども様々なご縁に守られているという意味で、「おかげさま」という言葉を使います。この見えない力「おかげさま」こそが、阿弥陀さまのお導きであり、ご先祖さまのお見守りに他ならないのです。お彼岸のあいだは、様々なご縁によって、今日のご家族があるのだということをお心に銘じて「おかげさま」の気持ちをもつて、どうぞお念仏をお称えし、こころ安らかな日々を送って参りましょう。

檀信徒各位

良雲山 長性院